

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センター 薬剤部では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われる場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名]

成人同種造血幹細胞移植後の消化管 GVHD に対する経口ベクロメタゾンプロピオン酸エステル (BDP) の治療経験

[研究対象者]

2021 年 8 月～2025 年 2 月までの間に、国立国際医療センター血液内科にて同種造血幹細胞移植を施行され、消化管 GVHD に対して BDP が投与された 20 歳以上の患者

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、血液検査、投薬情報、GVHD の状況
カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] (遺伝子解析研究： 無)

消化管GVHDに対するBDPの有効性と安全性を評価することを目的としています。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2026年3月31日までの間 (予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 国土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 薬剤部 西村 富啓

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 薬剤部 吉田 麻子

電話：03-3202-7181 (代表) (応対可能時間：平日9 時～16 時)

作成日：2025年 05月 09日

第 1.0 版